

ナンバンギセル ハマウツボ科

ススキ、ミヨウガ、オギ、サトウキビなどの根に寄生する1年生の寄生植物。葉緑素をもたず、光合成の代わりに、寄生した植物から栄養分を吸収する。15 cm ～ 20 cmの花柄を伸ばし、淡紫色の花をつける。

園内の花期は8月下旬から9月下旬。



花冠は筒状で裂片は全縁。萼(がく)は先が尖っている。

花冠の内部をのぞくと雌しべの柱頭が見え、黄色の毛が密生している。雄しべは花冠のさらに内部に4本ある。



果実は萼(がく)に包まれたまま熟し、中には微小な黄色の種子が多数つまっている。冬になると裂けて種子がこぼれ落ちる。